履修ロードマップ 商学部 経営学科 経営分野

コースの特徴:経営コースは「なりたい自分」になるためにマネジメントを学ぶコースです。具体的にはマネジメントに必要な経営学を学びます。みなさんの中には「なりたい自分」の働く場がNPOだったりし役所だという人がいるかもしれません。家業を継ごうと考えている人や自ら事業を興そうと考えている人もいることでしょう。あなたの活躍する場がどこであれ、ヒト・モノ・カネ・情報のマネジメントが重要であることに変わりありません。経営コースでは、組織論と戦略論という2つの柱を中心に幅広い領域を学んでいくことになります。経営学を通じて身に付けた知識や思考方法はあなたが「なりたい自分」に近づくことを助けてくれるでしょう。

	CED NC 1X 1		1	2	E <mark>営分野専門科目</mark>] 「	1		[関連専門科目]	1	[基礎	ХН: ПШ М/М	ы,					
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数					
		、広い視野と教養等を習得 料目を選択する)	するため	必要な単位数	女を確保し、また学修·研究		いていく)	・研究の集大成」に加えて、									
4秋 4春 4学 3秋 3春 3学 2秋 2春 2学 初秋 初春 初学 (13 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -				M-SEM301 M-SEM401 400番台		4 2	200番台 200番台	ビジネス英語 企業情報システム論	2								
				400番音	スパーク組織調												
	/ 司 台レナン こ 1ギ	ウン温服し教養等を認 続	1 オ Z Ł . か	(土営での営	族.亚索の4 L J C C C C C C C C C C C C C C C C C C	r 久白/	りまな公野で	の学びの成果を高めるような	を	(DDI 10 E O E	⊉修に4年生として取り組み						
		は は	1 2/200		ff究に取り組み、実践的なst				4		では、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
				300番台	生産管理論 多国籍企業論	4	200亩口	社会性別ノヘノ公開	4	100番日	<u> </u>						
				П													
					その集大成を行う。同時に ことを目指す。④DP要件で			れる調査・分析・報告な 確認する	どの総合)的な学力を	磨く。さらに③研究・調	査・分					
い	1/1 47 2 / 1/10		7,7,20	C A A 7 % C	- C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	1 1 1 1 1 1		REDIC 7 O o									
		科目より、各自の関心及で 『科目を選択する)	《必要に応		月までの学修をさらに発展さ 分野の専門科目も重要であり			を深めるよう各自の専門学修 沢する)	を展開		インターンシップ・PBL科	目等実践					
1	G-100番台	教養コア科目	4	M-SEM301 300番台		2				C-ISP201	インターンシップ	1					
				300番台	企業評価論	4											
		▲ 科目より、各自の関心及で 『科目を選択する)	「必要に応)学修をさらに発展させ、川 月科目も重要であり、教員と			して各自の専門学修を展開す	る。関		修・PBL科目等社会人として 多を積極的に行う)	の能力					
4 秋 4 春 4 学 3 秋 3 春 年習い 次期 の狙 次期 次の か 年学 中習い 本学 年習い 本学 年習い 本学 年習い 本学 年習い 本学 年習い 本学 中習い 本学 年習い 本学 年 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日		教養コア科目	4	M-SEM301	専門演習	2	200番台	マーケティング論	4	C Be / C U T N	Z I RIZINI I I						
				300番台 300番台	経営組織論 起業論	4											
年次の	①専門分野	を中心に、主体的な学	┣. 研究 •	調査の基盤	L 作りを行う。②専門分野	科目及7	▲ び基礎教育分	┃ }野科目の幅広い学修とを	連携さ	L せる。③キ→	マリア支援科目等で実践的	<u> </u> 勺・課					
	題解決型学	修を行い社会人として(の基礎力:	を修得する。	④教養・関連専門科目で	幅広い	視点からの¥ 	∥断ができる能力を養う。 									
学習し、 全年学期	(秋学期配置	科目より、各自の関心及で 『科目を選択する)	(必要に応	(2年次春学期	月までの学習を基礎に、順2 月日も重要であり、教員とも	欠性・難り	易度を考慮し ⁻	て各自の専門学修を展開する	。関連		 休み/春休みを利用しイン プ等実践型学修に取り組む						
		教養コア科目	4	M-SEM201	基礎演習	2	100番台	商学概論	4	29	プザ天成至子修に取り組む。						
				200番台	制度と組織の経済学 現代企業論	4											
				200番台	企業実践研究	2											
	(春学期配置 じて基礎教育	科目より、各自の関心及で 『科目を選択する)	(必要に応	(1年次の履修 連分野の専門	§の上に積み上げる形で、∥ 引科目も重要であり、教員と	頁次性・ 単相談して	推易度を考慮 (選択する)	 して各自の専門学修を展開す	る。関		修・PBL科目等社会人として 多を積極的に行う)	の能力					
		教養コア科目 言語スキル科目	4 2	M-SEM201 200番台	基礎演習 経営戦略論	2	100番台	異文化ワークショップ	4								
\$学期	上 100亩口	自由ヘイル行日		200番台	経営管理論	4											
								自律的・能動的な学びを	行うため	の足固めと	する。③実践的ないしキ	ャリア					
智の狙					Fの基礎能力の修得を図ら。④グローバル人財とり				行うため	のの足固めと	する。③実践的ないしキ	ャリア					
3秋 3春 3学 2秋 2春 2学 初秋 初春 初学 履単 い 年学 年学 年習し 年学 年間し 修位 大期 次期 次期 次期 次期 の狙	志向の科目 (2年次以降の		夏解決能 :	力を養成する	ら。④グローバル人財とし	修から始	い教養を磨め、2年次以	く学修をする。 森の専門的な学修の基盤作り		(初年次の夏	する。③実践的ないしキ 体み/春休み等にインター マリア学修をする)						
初年次	志向の科目 (2年次以降の 能力の基礎と G-SEM101	を学修することで、課品	夏解決能 :	かを養成する (各自の専攻 う。関連分野	分野で基礎となる科目の履	修から始	い教養を磨め、2年次以	く学修をする。 森の専門的な学修の基盤作り		(初年次の夏	休み/春休み等にインター						
初年次	志向の科目 (2年次以降の 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台	を学修することで、課題 の学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習	・ () () () () () () () () () () () () ()	かを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台	分野で基礎となる科目の履 分野で基礎となる科目の履 予の専門科目も重要であり、 経営学概論	修から始教員と本	い教養を磨め、2年次以間談して選択 100番台	く学修をする。	Jを行 4	(初年次の夏	休み/春休み等にインター						
初年次	志向の科目 (2年次以降の 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台	を学修することで、課題 の学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目	がら広い 2 4	かを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台	分野で基礎となる科目の履 分野で基礎となる科目の履 予の専門科目も重要であり、 経営学概論	修から始教員と本	い教養を磨め、2年次以間談して選択 100番台	く学修をする。	Jを行 4	(初年次の夏	休み/春休み等にインター						
学習の狙 しい の の の の の の の の の の の の の の の の の の	志向の科目 (2年次以降の 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目	から広い	かを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台 100番台 (専門科目は	分野で基礎となる科目の履 分野で基礎となる科目の履 子の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史	修から始教員と本	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台	な学修をする。 なの専門的な学修の基盤作りする) 会計学概論 情報社会と情報倫理 を関する。 を関する。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している を表示している。 を表示している を表示し	プ <mark>を行</mark> 4 2	(初年次の夏 実習などキャ	休み/春休み等にインター	ンシップ					
が できます できます かい おり かん	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置科目 G-SEM101	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目 に話えキル科目など各自の おら選択する) 初年次演習	がら広い 2 4 2 9関心に応	かを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台 100番台 (専門科目は	分野で基礎となる科目の履 予の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史	修から始教員と本	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台	な学修をする。 なの専門的な学修の基盤作りする) 会計学概論 情報社会と情報倫理 を関する。 を関する。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している を表示している。 を表示している を表示し	プ <mark>を行</mark> 4 2	(初年次の夏 実習などキャ	休み/春休み等にインター フリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な	ンシップ					
習し、初ツ年学期の年次の	 志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置科目 でついまして、 では、 でいる。 (本数量の子の表別では、 でいる。 (本をの子の表別では、 でいる。 (本をの子の本の表別では、 でいる。 (本をの子の本の表別では、 でいる。 (本をの子の本の表別では、 でいる。 (本をの子の本の本の子のよりは、 でいる。 (本をの子の本の本の子のよりは、 でいる。 (本をの子の本の子のま)をのまる。 (本をの子のよりは、 でいる。 (本をの子の本の本のま)をのまる。 (本をの子の本の本の本のま)をのまる。 (本をの子の本の本の本の本のま)をのまる。 (本をの子の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目 言語スキル科目 がら選択する) 初年次演習 大学生活デザイン演習 大学生活デザイン演習	から広い 2 4 2 9関心に応 2 2 2	かを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台 100番台 (専門科目は	分野で基礎となる科目の履 予の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史	修から始教員と本	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台	な学修をする。 なの専門的な学修の基盤作りする) 会計学概論 情報社会と情報倫理 を関する。 を関する。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している を表示している。 を表示している を表示し	プ <mark>を行</mark> 4 2	(初年次の夏 実習などキャ	休み/春休み等にインター フリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な	ンシップ					
習し、初ツ年学期の年次の	 志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・ じて設置科目 G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目 がら選択する) 初年次演習 大学生活デザイン演習	直解決能: から広い 2 4 2 9 関心に応	かを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台 100番台 (専門科目は	分野で基礎となる科目の履 予の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史	修から始教員と本	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台	な学修をする。 なの専門的な学修の基盤作りする) 会計学概論 情報社会と情報倫理 を関する。 を関する。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を発表している。 を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している。 を表示している を表示している を表示している。 を表示している を表示し	プ <mark>を行</mark> 4 2	(初年次の夏 実習などキャ	休み/春休み等にインター フリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な	ンシップ					
習し 切火 切香 年習 次期 の狙 次期 の狙	 志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と解力の基礎と 第一5年間101 6-100番台 1-100番台 (教養コア・じて設置科目 6-SEM101 6-SEM101 6-INF101 6-INF101 6-100番台 基礎教育分 	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目など各自の から選択する) 初年次演習 大学生活デザイン演習 TCT基礎 教養コア科目 電話スキル科目	から広い	の学修スプログラング (各自の専攻 う。関連 合 100番 合 100	会の個グローバル人財とりの事件を基礎となる科目の履行の専門科目も重要であり、経営学概論経営史	修教員と本 初年次春等	め、2年次以間 間談して選択 100番台 100番台 100番台 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	な学修をする。 なの専門的な学修の基盤作りする) 会計学概論 情報社会と情報倫理 を受ける。この学期は大学をある。この学期は大学をある。この学期は大学をある。この学期は大学をある。	りを行 4 2 2 4 生基礎	(初年次の夏実習などキャ	休み/春休み等にインター フリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な て科目を履修する)	能力の					
を習し 初秋 初春 可幸習し で	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置 科E G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目 を答して、 のは、 初年次演習 大学生礎 教養・ 言語スキル科目 野の学修を中心に、 ので で、課題 がいる。 ので では、 ので ので では、 ので	原体: 1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (カを養成する (各自の専攻 う。関連合 100番台 100番台 (専門科目はカの学修に3	分野で基礎となる科目の履 分野で基礎となる科目の履 子の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史 200番台以降の科目が多く、 こに取り組む。一部の専門和 に取り組む。一部の専門和 なキル・基礎的能力や問題を考え	修教員と本 4 2 初年は春生	め、2年次以間 間談して選択 100番台 100番台 100番台 (大学期からのの で記 神に履修でできます。 得などを目に取り組む	な 学修をする。 「なの専門的な学修の基盤作します。」 会計学概論 情報社会と情報倫理 を となる。この学期は大ききる) 指す。②自律的で主体的 学修をする。	リを行 4 2 - 生基礎 な学修覧	(初年次の夏 実習などキャ (1年次から、養成を目指し	休み/春休み等にインター フ・リア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な こて科目を履修する) 。 ③キャリアを目指す学	能力の					
智し初秋初春可容で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変ででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで<	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置 科E G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目でなる 関修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目など各自の おりの 選択する) 初年次演習 大学生活デザイン演習 ICT基礎 教養コア科目 言語スキル科目 野の学修を中心に、①学修プランを立てる。	から広い	カを養成する (各自の専攻 う。関連合 100番台 100番台 (専門科目はカの学修に3	分野で基礎となる科目の履 分野で基礎となる科目の履 所の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史 200番台以降の科目が多く、 EIに取り組む。一部の専門系 のは、シーンのでは、 なキル・基礎的能力や問題を考え	修教員と本 初年次春等	め、2年次以間 間談して選択 100番台 100番台 100番台 (大学期からのの で記 神に履修でできます。 得などを目に取り組む	な 学修をする。 「なの専門的な学修の基盤作します。) 会計学概論 情報社会と情報倫理 優修となる。この学期は大学 きる) 指す。②自律的で主体的 学修をする。	りを行 4 2 2 4 生基礎	(初年次の夏実習などキャ	休み/春休み等にインター プリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な で科目を履修する) 。 ③キャリアを目指す学 育(自由選択科目) 小計	ンシップ (能力の) びの目					
対 できます 対 できまり できます 大男 できまり	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置 科E G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目など各自の から選択する) 初年次演習 大学生活デザイン演習 ICT基礎 教養コア科目 野の学修を中心に、① 学修ブランを立てる。 ((教養・言語科目等) 小計	がら広い	カを養成する (各自の専攻 う。関連台 100番台 100番台 (専門科修に当 のででなっていない。 でである。 (本)	会の個グローバル人財とり 分野で基礎となる科目の履行の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史 200番台以降の科目が多く、 にに取り組む。一部の専門科会には取り組む。一部の専門科会には対象を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	修教員とは 4 2 初年は春季 議議課題 666	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台 100番台 株学期からので 学期に履修でで 得なり組む	な 学修をする。 「なの専門的な学修の基盤作します。) 「会計学概論 情報社会と情報倫理 を	Jを行 4 2 2 4 2 2 4 2 4 2 4 2 8 4 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	(初年次の夏 実習などキャ (1年次から、 養成を目指し 基礎教	休み/春休み等にインター プリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な で科目を履修する) 。 ③キャリアを目指す学 育(自由選択科目) 小計	びの目 2 142					
対 できます 対 できまり できます 大男 できまり	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置 科E G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目 を答して、 のは、 初年次演習 大学生礎 教養・ 言語スキル科目 野の学修を中心に、 ので で、課題 がいる。 ので では、 ので ので では、 ので	原体: 1 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (カを養成する (各自の専攻 う。関連分型 100番台 100番台 (専門科修に当 のの学視点 のの学格点 経済を表する。	分野で基礎となる科目の履 分野で基礎となる科目の履 子の専門科目も重要であり、 経営学概論 経営史 200番台以降の科目が多く、 こに取り組む。一部の専門和 に取り組む。一部の専門和 なキル・基礎的能力や問題を考え	修教員と本 4 2 初年は春生	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台 100番台 (大学期からのでき 神に履修でき 得などを目む	な 学修をする。 「なの専門的な学修の基盤作します。」 会計学概論 情報社会と情報倫理 を となる。この学期は大ききる) 指す。②自律的で主体的 学修をする。	リを行 4 2 - 生基礎 な学修覧	(初年次の夏 実習などキャ (1年次から、 養成を目指し 基礎教	休み/春休み等にインター プリア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な で科目を履修する) 。 ③キャリアを目指す学 育(自由選択科目) 小計	ンシップ (能力の) びの目					
智し初秋初春可容で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変で変ででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででででで<	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置 科E G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目目 言語スキル科目 をど各自の おの選択する) 初年次演習 大学生活でザイン演習 ICT基礎 教養コア科目 言語スキル科目 野の修プランを立てる。 (教養・言語科目等) 小計 初年次 合計	 の ら広い 2 4 2 2 1 2 2 1 2 2 1 2 4 4 	カを養成する (各自の専攻) 100番台 100番台 100番台 (専門科修に3 ででででである。 でである。 (本)	会の個グローバル人財とり	修教員と本 4 2 初年次春 4 2 初年次春 66	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台 100番台 (大学期からのの 学期に履修でで はなり組む。	な (学修をする。	Jを行 4 2 2 4 2 2 4 2 4 2 4 2 8 4 8 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	(初年次の夏実習などキャ	株み/春休み等にインター ・リア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な で科目を履修する) 。 ③キャリアを目指す学 育(自由選択科目) 小計 公登録単位数 4年次 合計 4年次秋学期集中(卒論除く) 4年次 春学期 集中	ンシップ ・能力の びの目 2 142 29					
習し 切	志向の科目 (2年次以降の能力の基礎と 能力の基礎と G-SEM101 G-100番台 L-100番台 (教養コア・じて設置 科E G-SEM101 G-SEM101 G-INF101 G-100番台 L-100番台	を学修することで、課題 学修を考え、秋学期科目 なる履修をする) 初年次演習 教養コア科目 言語スキル科目 言語スキル科目 言語スキル科目 言語スキル科目 言語スキル科目 でのでは、では、一般では、では、一般では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	がら広い	カを養成する (各自の専攻型 100番台 100番台 (専門科目はコーター) でななでする。 である。 (本の学術にコーター) でいなながら、 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	会の個グローバル人財とり	修教員とれ 4 2 初年次春 4 2 初年次春 66	め、2年次以 間談して選択 100番台 100番台 (本) 神に履修でご 得などり組むご	な (学修をする。	Jを行 4 2 2 4 2 4 2 2 4 4 2 8 8 8 8 8 8 8 8 8	(初年次の夏 実習などキャ (1年次から指 (重要を高める) 基礎教	休み/春休み等にインター ・リア学修をする) 卒業後の社会に出て必要な で科目を履修する) 。 ③キャリアを目指す学 育(自由選択科目) 小計 総登録単位数 4年次 合計 4年次秋学期集中(卒論除く)	ンシップ ・能力の びの目 2 142 29					

基礎演習

専門演習

初年次演習

専門演習/卒論

商学部 経営学科 情報分野

コースの特徴:情報コースでは、一般事務能力から専門職までの広い範囲の就職を想定した科目が用意されています。また、現在のようにインターネット技術が通常の消費活動、一般生活 で利用される時代を賢く生きていくために必要な情報スキル全般を学ぶことができます。

	「中央」が 「日本の日本 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日		「基礎教育	音:教養・言語スキル 科	・言語スキル科目等] [情報分野専門科目] [関連専門科目] [基礎教育:自由選択科目]										
4 年後の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	### (1995年 1997年		科目コード/			科目コード/		単位数	科目コード/		単位数	科目コード/			計
	1				するた					 ・研究の集大成」に加えて、	卒業				
1	(日本)		めに基礎教	育科目を選択する)						現代企業論	4				
# 15.2 # 2 # 2 10 10 10 10 10 10 10	# 1					M-SEM401	卒業研究	4							10
# 15.2 # 2 # 2 10 10 10 10 10 10 10	# 1														
# 15.2 # 2 # 2 10 10 10 10 10 10 10	# 1		(= bb t > 1	*	L 7 1	/ L 24 24	the Transport I I is sensible I I		0 += 6 / MZ	- W-10 - EB + - 11 7 7	. =	(DD) 11 E 0 1			
4 日本の	1				するた	を行う。卒詞	業研究に取り組み、実践的な	学修·研	f究の集大成と	:する)	な腹修			. ŋ—	
### 1998 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	### (1995) (19					M-INF301	企業情報システム論	2							14
(中学の祖) (本語を主)、明確成業を表現の次としての数することを目的で、名の場合であった。 2000年 (本語を) (中央 1000年 (本語の	### 200mm	4. 1. 10 1				M-INF302	ビジネスゲーム	2							
(中学の祖) (本語を主、研究技術を表現の文としての他) 4 (1975年) (中の発生のようから知識を含うたと思うから知識を含まった。	### 200mm														
8 中央	# 1		①大学時代を深化させ	の学修・研究の仕上げ段隊 、研究成果を卒業研究とし	きとして とて公表	、学修成果 することを	の集大成を行う。同時に、 目指す。④DP要件を満たす	②社会 ことを	で求められる 最終確認する	る調査・分析・報告など <i>の</i> る。	総合的	な学力を磨く	(。さらに③研究・調査・	分析等	
8 中央	# 1														
1	# 1		(秋学期配置	置科目より、各自の関心及び が	必要に	(2年次春学	明までの学修をさらに発展さ	せ、専門	門分析/研究	を深めるよう各自の専門学	多を展	(3年次には、	インターンシップ・PBL科	目等実	
100回音 20回音	公の書き 表現人を小利日 2 上げ立地 四級協議技法 4					開する。関連	車分野の専門科目も重要であ 	り、教	員と相談して	選択する) 				1	
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日									M-MNG202	在宮史	4	G-15P2U1	1 29 - 2297		17
	日本の														
	日本の														
3 年次の	3 年次				必要に						する。			の能力	
### 19 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	### 1	3 年次							M-MNG306	経営管理論	4				00
学習の组以 決共年後そ行・社会人としての基現力を持得する。 (4年表 製造専門科目で成立い現在からの判断ができる取りを乗う。) (株理和記録科目とり、名自の間も及び必要に 2年末の学習を基別に、課金・集組を書産して各自の割下学を支援する。 2年次の学数技術を担合しており、場合と関係して通常を対しても認めます。 2年次の学科を大力科目 2 日本の20日間を受ける。 2日本の20日間を受ける。 3日本の20日間を受ける。 3年本の20日間を受ける。 3日本の20日間を受ける。 3日本の20日間を与りる。 3日本の20日間を与	# 大学師の書い 大学師の書い 大学師の書いた書もいた書ものと思いました。		L-200番合	言語スキル科目		1									20
学習の组以 決共年後そ行・社会人としての基現力を持得する。 (4年表 製造専門科目で成立い現在からの判断ができる取りを乗う。) (株理和記録科目とり、名自の間も及び必要に 2年末の学習を基別に、課金・集組を書産して各自の割下学を支援する。 2年次の学数技術を担合しており、場合と関係して通常を対しても認めます。 2年次の学科を大力科目 2 日本の20日間を受ける。 2日本の20日間を受ける。 3日本の20日間を受ける。 3年本の20日間を受ける。 3日本の20日間を受ける。 3日本の20日間を与りる。 3日本の20日間を与	# 大学師の書い 大学師の書い 大学師の書いた書もいた書ものと思いました。														
2 年次 大学院 2 年次 大学院 2 年 大小 年 日	(法理報告報目はより、66の例のなびを到ことに	3 年次の									携させる	 5。③キャリ	 ア支援科目等で実践的・詞	果題解	
名字文	2 年次 大小平海 2 日本 1 日本	学習の狙い	決型学修を	·行い社会人としての基礎! 	を修得	する。④教	養・関連専門科目で幅広い	関点から	らの判断がで	きる能力を養う。					
名字文字	2 年次 大小平海 2 日本 2 日							1							
19 19 19 19 19 19 19 19	19 19 19 19 19 19 19 19				必要に					て各自の専門学修を展開する	る。関			ーン	
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	次字類配表料目とり、各自の限心及び必要に								M-MNG201	経営学概論	4	C-VLT102	ボランティア活動	1	19
2 年次	2 年次	秋字 期													
2 年次	2 年次														
2 年次	2年次				必要に						する。			の能力	
2 年次の 10名自の事政分野で、適切で効果的な学権・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門課程での自律的・能動的な学がを行うための足間めとする。③実践的ないしキャリア志向 2 年次の 10名自の事政分野で、適切で効果的な学権・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門課程での自律的・能動的な学がを行うための足間めとする。③実践的ないしキャリア志向 2 日本の	100mm 10	0 <i>F</i> W	G-100番台	教養コア科目		M-SEM201	基礎演習	2	0 (2)(7 0)	,		Z R/C U J F	2 - 18 12 H 31 - 13 37		
2年次の 2年次の 30名自の専攻分野で、適切で効果的な学等・研究・調査等の基礎能力の修得を図る。②専門課程での自律的・能動的な学びを行うための足図めとする。③実践的ないしキャリア志向 30年次 30年次 30日	2 年次の (1) 各自の専攻分野で、透切で効果的な学等・研究・課意等の基礎能力の修得を図る。②専門課程での自律的・能動的な学びを行うための足間めとする。③実践的ないしキャリア志向 (2) 年末以降の学等を考え、数学類目目から広い (名自の事政分野で基礎となる料目の関係から始れ、2年文出詞の裏門的な学等の基盤作りを行うための足間めとする。③実践的ないしキャリア志向 (名) 2年文出稿の基礎となる課度をする。 (本) 2年文出稿の学等を考え、数学類目目から広い (名) 2年文 2年文 合計 3月 2年文 会学別 集中 1 3月 3年文 会学別 集中 1 3年文 会社 (第一本) 2年文 会社 (第一本) 2年文 会社 (第一本) 3年文 会社 (第一本) 3年 3年文 会社 (第一本) 3年文 会社 会社 会社 (第一本) 3年文 教学別 集中 1 3年文 会学別 集中 1 3年文 会学別 集中 1 3年文 会社 (第一本) 3年文 教学別 集中 1 3年文 会社 (第一本) 3年文 教学 (第一本) 3年文 会社 (第一本)		L-100番台	言語スキル科目	2	M-INF205	ソーシャルメディア論	4							20
学習の狙い の料目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人財として幅広い教養を磨く学修をする。 (2年次以降の学修を考え、科学期料目から広い (名自の東東分野で基礎となる科目の関係から飲か、2年次以降の専門的な学修の基盤作りを行 能力の基礎となる関係をする) (初年次の更休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の更休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像株み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等によりが表徴 4 「一〇の番台 富語スキル科目 2 「一〇の番台 『一〇の番台 『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の	学習の狙い					M-INF202	経営科学	4							
学習の狙い の料目を学修することで、課題解決能力を養成する。④グローバル人財として幅広い教養を磨く学修をする。 (2年次以降の学修を考え、科学期料目から広い (名自の東東分野で基礎となる科目の関係から飲か、2年次以降の専門的な学修の基盤作りを行 能力の基礎となる関係をする) (初年次の更休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の更休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像株み等にインターンシップ 実質などキャリア等をする) (初年次の要休み/像体み等によりが表徴 4 「一〇の番台 富語スキル科目 2 「一〇の番台 『一〇の番台 『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の『一〇の	学習の狙い	2 年次の	①各自の専	 攻分野で、適切で効果的な	学修·G	研究·調査等	の基礎能力の修得を図る。	②専門	課程での自復	 割的・能動的な学びを行う	ための	足固めとする	 	ア志向	
大学学期	おから基連となる関係をする 3、関連が野の専門科目も要求であり、教育と相談して選択する 7実質などキャリア学等をする 3										,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		, ,,,,,	
大学学期	おから基連となる関係をする 3、関連が野の専門科目も要求であり、教育と相談して選択する 7実質などキャリア学等をする 3								`						
日本次	18 18 18 18 18 18 18 18				ら広い						りを行			ンシッ	
L=100番台 直語スキル科目 2	1-100番台 倉語スキル科目 2								M-ACC201	会計学概論	4				18
おして設置科目から選択する) 機力の学修に主に取り組む。一部の専門科目は春学期に履修できる) 養成を目指して科目を履修する) 養成を目指して科目を履修する) 養成を目指して科目を履修する) (一) 初年次演習 2 G-SCI106 統計学入門 4 M-ACC101 簿記 4 (初年次 春学期 日本次 日本の	秋学期					P matel PPles								,0
おして設置科目から選択する) 機力の学修に主に取り組む。一部の専門科目は春学期に履修できる) 養成を目指して科目を履修する) 養成を目指して科目を履修する) 養成を目指して科目を履修する) (一) 初年次演習 2 G-SCI106 統計学入門 4 M-ACC101 簿記 4	初年次 春学期 日本次 日本の														
初年次	初年次 春学期					(専門科目は	200番台以降の科目が多く、 こ主に取り組む、一部の車門	初年次和科目は	秋学期からの 春学期に 履修	- 履修となる。この学期は大 <u>*</u> できる)	学生基			能力の	
春学期 G-INF101 八子生冶 アットラス信 2	本学期	₩	G-SEM101	初年次演習	2						4	及水と口担(
加年次の 学習の狙い 基礎教育分野の学修を中心に、①大学生としての学修スキル・基礎的能力や問題意識修得などを目指す。②自律的で主体的な学修態度を高める。③キャリアを目指す学びの目標を考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。 履修登録単位数合 計 基礎教育(教養・言語科目等) 小計 48 情報分野専門科目 小計 56 関連専門科目 小計 32 基礎教育(自由選択科目) 小計 2 総登録単位数 138 初年次 合計 38 2年次 合計 39 3年次 合計 37 4年次 合計 24	100番台 言語スキル科目 2		G-INF101	ICT基礎	2										20
学習の狙い 考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。 履修登録単位数合 計	学習の狙い 考え、学修ブランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。														
学習の狙い 考え、学修プランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。 履修登録単位数合 計	学習の狙い 考え、学修ブランを立てる。④グローバルな視点から国や地域の問題を考え、課題に取り組む学修をする。	初年次の	基礎教育公	 ・野の学修を中心に ①★賞	生生とし	ての学修っ	キル・基礎的能力や問題音	識修得	などを日指す	 す。②自律的で主体的な学	修能度	 を高める。 <i>©</i>	ニーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	目標を	
計 小計 48 小計 56 小計 32 小計 2 総登録単位数 138 初年次 合計 38 2年次 合計 39 3年次 合計 37 4年次 合計 24	計										アジベス	- 1-1 v> 0 0	, , , , , e p 11 1 + + 0 00	ᆈᆙᄹ	
計 小計 48 小計 56 小計 32 小計 2 総登録単位数 138 初年次 合計 38 2年次 合計 39 3年次 合計 37 4年次 合計 24	計	居修 祭録単位数会	其礎数	ら (信	報分野専門科日			盟連 連門科 日		其礎数	音(自由選択科目)		
初年次 合計 38 2年次 合計 39 3年次 合計 37 4年次 合計 24	初年次 合計 38 初年次 秋学期 集中 0 初年次 春学期 集中 0 初年次 春学期 集中 0 初年次 秋(集中・演習除 () 16 初年次 春 (集中・演習除 () 16 初年次 春 (集中・演習除 () 18 3年次 春 (集中・演習除 () 18		上版状		48	IH		56			32		小計	2	
	初年次 秋学期 集中 0 初年次 春学期 集中 0 初年次 春学期 集中 0 初年次 秋(集中·演習除 () 16 初年次 春 (集中·演習除 () 16 初年次 春 (集中·演習除 () 16 初年次 春 (集中·演習除 () 18 3年次 春 (集中·演習除 () 14 3年次 春 (集中·演習除 () 14 3年次 春 (集中·演習除 () 18 4年次 春 (集中·演習 () 18 4年次 春 (集中·演習 () 18											¥	総登録単位数	138	
ガナグ バナガ 木丁	初年次 春学期 集中 0 初年次 秋 (集中・演習除 く) 16 初年次 春 (集中・演習除 く) 16 初年次 春 (集中・演習除 く) 18 2年次 春 (集中・演習除 く) 18 3年次 春 (集中・演習除 く) 18 4年次 春 (集中・演習除 く) 18 4年次 春 (集中・演習 (集中・集中・演習 (集中・演習 (集中・演習 (集中・演習 (集中・演習 (集中・演習 (集中・演習 (集中・集中・演習 (集中・演習 (集中・集中・集中・演習 (集中・演習 (集中・集中・集中・集中・集中・演習 (集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集中・集							39			37	ļ			
初年次 春学期 集中 0 2年次 春学期 集中 0 3年次 春学期 集中 0 4年次 春学期 集中 0	() ()							0			0]			
	く) 10 () 10 平論除く) 12				16			16			14			4	
					18			18			18			12	
					4			4			4]		8	
											4				

履修ロードマップ 商学部 経営学科 会計・ファイナンス分野

コースの特徴:会計・ファイナンスコースでは、大学の講義などを利用して、会計関連各種資格取得の支援を行います。会計知識のレベルに応じた授業を活用し、資格を効率的に取 得ができるのがTIUの特色です。_____

	[基礎教育	『:教養・言語スキル和	斗目等]	[会計・]	ファイナンス分野専門] 科目]		[関連専門科目]		[基礎	教育:自由選択科	目]	
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	Ī
		 、広い視野と教養等を習得す 4目を選択する)	するため		┃ <mark>った「専攻分野での学びの</mark> 成 を確保し、また学修・研究能力			研究の集大成」に加えて、	卒業に必				
** (「こ - - - - - - - - -	1. 基礎教育作	4日で送択する)		M-SEM301	専門演習	2	200番台	ビジネス・ソリューション	4				
				M-SEM401 300番台	卒業研究 国際会計論	4							
	(可能ならば	、広い視野と教養等を習得す	するため						覆修を行	(PBL科目の特	┃ ≐修に4年生として取り組み、	リー	
			2			·研究の 2			4			1	
				300番台 300番台	税務会計論 ICT会計実務	4 2							1
													-
4 年次の	①士学時代	の学体・研究の仕上ば段	ルレーフ	一一学体战甲	の集土成を行う、同時に	②2+4	♪でせめこれ	ス調本・公析・報告など	の総合も	かざった麻	ノ さたに②巫空・調本	. 公垢	_
	等を深化さ	せ、研究成果を卒業研究	として公	表すること	を目指す。④DP要件を満	たすこと	とを最終確認	はる。	ひかむ 口口	がようりでた	て。とりに②明光・調査	- 71 171	
						1							L
			必要に応						を展開す			等実践	
3年学期 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	G-100番台	教養コア科目	4	M-SEM301	専門演習	2							
	L-200番台	言語スキル科目	2	300番台 300番台	管理会計論	4							1
				300番台	会計監査論	4							1
	(春学期配置	 科目より、各自の関心及び』	必要に応	(2年次までの	┃ D学修をさらに発展させ、順	次性・難	#易度を考慮し		る。関連	(キャリア学	 修・PBL科目等社会人として	の能力	H
			4					经党戦略論	4	を養える学術	§を積極的に行う) ┃		4
			2	300番台	財務会計論	4	200 H U						1
- 1 W					177 par pri y Taliu								1
3 年次の	(+ BB () ma						++ +++ +/ -+- / \ 1			7 @ 5			╄
「													
						1	•						
			必要に応					各自の専門学修を展開する。	関連分				20
						2							1
秋学期	L 100 H D	H		M-ACC203	工業簿記演習	2							1
													1
			必要に応					て各自の専門学修を展開する	る。関連			の能力	T
2 年次			4	M-SEM201	基礎演習	2	M-MNG202		-	C AC O T I			1
							100番台	商 字 俄 iii	4				1
													1
1-200巻台 18社ス・ル州日 2 300巻台 18社ス・ル州日 2 300巻台 18社及・計画 4 4 500巻台 18社及・計画 4 4 500巻台 18社及・計画 4 4 500巻台 18社及・計画 4 4 500巻台 18社の大川日本で表現 5 500巻台 18社の大川日本の大川日本で表現 5 500巻台 18社の大川日本の大川日本の大川日本の大川日本の大川日本の大川日本の大川日本の大川日本													
- 本書報報報書を報刊を入り、 2													
	/0年/中以1987	N쓰枚++그 11쓰曲되므스	. c. ch ()	(タウのまな	ᄼᇄᄧᅎᄫᄨᄔᄼᅩᅐᆋᄆᄭᅞᄵ		5 0年2011 2	4.0.声明处大学校の 甘 敏佐口:	<i>+ 4</i> = =	/如左次の百	けないまける等にフンカー		H
2年次 春学期 2年次の 学習の狙	能力の基礎と	となる履修をする)		関連分野の専	専門科目も重要であり、教員		,て選択する) 					,,,,	
						4							1
													1
													Ļ
	じて設置科目	から選択する)	関心に応						生基礎力			能力の	
	C-SEM101	大学生活デザイン演習	2										1
													1
学習の狙	基礎教育分 を考え、学	野の学修を中心に、①大 修プランを立てる。④グ	学生とし ローバル	,ての学修ス ,な視点から	キル・基礎的能力や問題 国や地域の問題を考え、	意識修行 課題に耳	导などを目指 取り組む学修	iす。②自律的で主体的な をする。	学修態原	きを高める。	③キャリアを目指す学び	の目標	
							•			ı			J T
单位数合	基礎教育		44	会計・フ	目	78		1.51	26	基礎教	1 -1	1	
計	大学時代の世界では、												
		初年次 合計	40		2年次 合計	40	1	3年次 合計	40]	4年次 合計	29]
		初年次 秋学期 集中	0		2年次 秋学期 集中	0	1		0			0	1
						18	1		18			1 Ω	-
		初年次 春(集中・演習除			2年次 春(集中・演習除		1	3年次 春(集中・演習除			4年次 春(集中・演習除		-
		<)	18		<)	18]	<)	18		<)	12	1

基礎演習

初年次演習

専門演習

専門演習/卒論

履修ロードマップ 商学部 経営学科 データサインエンス分野

コースの特徴:経営学科データサイエンスコースは、経営学科の経営、会計・ファイナンス、情報コースに関連して、特に、データとITを活用したビジネスの効率・効果・スピードを向上させることができる人材を養成することを目的としています。現在の企業・公共機関では、財務・業務データ、経済・社会データ、SMSデータ、IoTデータ、画像データ等のビッグデータから意味のある情報を得ること、分析してアクションにつなげることが重要になってきています。日本では、それらを行える人材が不足しており、本コースでは、ビジネス向けのデータサイエンティストになるための基礎を最初の2年間で学習し、その実践を次の2年間で様々なグループ・プロジェクトを通して学びます。

													_
	[基礎教育	『:教養・言語スキル和	斗目等]	[データ [・]	<mark>サイエンス分野専門</mark> I	<mark>科目]</mark>		[関連専門科目]	ı	[基礎	教育:自由選択科 	目]	4
	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	科目コード/ ナンバー	授業科目名	単位数	ī
		、広い視野と教養等を習得	するた		・ った「専攻分野での学びの) 数を確保し、また学修・研究			・研究の集大成」に加えて、	卒業に				T
	8月二季從叙月	育科目を選択する)	T	M-SEM301		能力を磨		Γ	Τ		T .	_	4
4 年次 秋学期				M-DSC308	FAPプロジェクトⅡ MAPプロジェクトⅡ	4						1	1
				III 200001								\pm	1
												二	1
		、広い視野と教養等を習得 育科目を選択する)	するた		修·研究の仕上げ段階として 研究に取り組み、実践的な学				は履修を		学修に4年生として取り組み D養成等を図る)	、リー	1
			1		専門演習ファイナンス・アナリ	2			I			\equiv	1
4 年次 春学期				M-DSC307	ファイテンス・アテリ ティクス(FAP)実践 II マーケティング・アナリ	4							4
1 7 %				M-DSC303 M-DSC310	ティクス(MAP)実践 II SAPプロジェクト I	4						+-	1
				M-DSC314	ESAPプロジェクト I	4						1	1
年次の					┗ の集大成を行う。同時に、				総合的な	は学力を磨く	。さらに③研究・調査・	分析等	t
学習の狙 い	を深化させ	、研究成果を卒業研究と	して公表	することを	目指す。④DP要件を満たす	ことを	最終確認する	5.					1
		科目より、各自の関心及び 数育科目を選択する)	必要に		胡までの学修をさらに発展さ 分野の専門科目も重要であり				多を展開		インターンシップ・PBL科 極的に取り組む)	目等実践	Cont.
3年次 秋学期 3年 年学期				M-SEM301	専門演習	2							1
					FAPプロジェクト I MAPプロジェクト I	4						+	1
				M-DSC309	サプライチェーン・アナ リティクス(SAP)実践 I	4]
				M-DSC313	起業・社会・アナリティ クス (ESAP) 実践 I	4						↓	_
	(春学期配置	 科目より、各自の関心及び	必要に	(2年次まで(の学修をさらに発展させ、W	5次件・草	#易度を考慮し	・ て各自の専門学修を展開す	する。関	(キャリア学	 修・PBL科目等社会人とし ⁻	ての能力	t
		教育科目を選択する)	27.	連分野の専門	門科目も重要であり、教員と 	:相談して	(選択する)				多を積極的に行う)	. 07 11273	
				M-SEM301 M-DSC305	ファイナンス・アナリ	4	M-300番台	商学科専門科目	4			+	1
				M DC0201	ティクス(FAP)実践 I マーケティング・アナリ	4						+	1
				M-INF316	ティクス(MAP)実践 I Rプログラミング	2							1
					ウェブマイニング アドバンスト・ファ	2						+-	1
3年次の				M-ECN356	イナンス	2						Щ.	4
学習の狙					りを行う。②専門分野科 ·関連専門科目で幅広い観				隽させる	。③キャリフ	ア支援科目等で実践的・詩	果題解決	:
٠,													1
	(秋学期配置	科目より、各自の関心及び	必要に	(2年次春学)	胡までの学習を基礎に、順次	て性・難易	易度を考慮し ⁻	て各自の専門学修を展開する	る。関連	(2年次の夏	[休み/春休みを利用しイン	ノターン	t
2 年次		教育科目を選択する)	1 4		斗目も重要であり、教員と相				1 4	シッ	プ等実践型学修に取り組む)	4
2 年次 秋学期	u-100番台	教養コア科目	4		データサイエンスプログラミング	4	M-200番台	商学科専門科目	4				1
17/3-701				M-ECN224	ファイナンス・アナリティクス	4						\pm	1
									1			+-	┨
		科目より、各自の関心及び 数育科目を選択する)	必要に		多の上に積み上げる形で、順 門科目も重要であり、教員と			して各自の専門学修を展開す	する。関		修・PBL科目等社会人とし ⁻ 多を積極的に行う)	ての能力	I
	G-100番台	教養コア科目	4		ビッグデータマネジメント	4		商学科専門科目	4	22.007.			1
					ファイナンス概論 ビジネス・アナリティクス	4						-	1
												\vdash	1
ケック												<u> </u>	1
学習の狙					の基礎能力の修得を図る。 グローバル人財として幅D				ためのタ	足固めとする	。③実践的ないしキャリ	ア志向	
													-
	(2年次以降(D学修を考え、秋学期科目が	いら広い	(各自の専攻	分野で基礎となる科目の履	修から始	め、2年次以際	&の専門的な学修の基盤作 ^し	りを行	(初年次の夏	休み/春休み等にインター	・ンシップ	p
2年次春学期 2年次の狙し、	能力の基礎と	となる履修をする)		う。関連分野	野の専門科目も重要であり、	教員と村					マリア学修をする)		
初年次 秋学期	L-ENG108	初年次演習 Communication Basic II	2	M-SCI105	プログラミング 確率・統計	4							1
1人子—初	G-100番台	教養コア科目	4	M-ECN105	ミクロ・マクロ経済学	4						+-	$\frac{1}{2}$
												\vdash	1
		言語スキル科目など各自の	関心に	(専門科目は	1 200番台以降の科目が多く、 主に取り組む。一部の専門科	初年次科	火学期からの原	- 履修となる。この学期は大学	学生基礎	(1年次から、	卒業後の社会に出て必要な	よ能力の	1
		料目から選択する) 	2		Eに取り組む。一部の専門科 デジタルビジネスとアカウンティング	1日は春日	半期に腹修でる	් බ) 	T	養风を日指し	ンて科目を履修する) 		4
初年次 春学期		大学生活デザイン演習			情報学基礎	2						#	1
	L-ENG107	Communication Basic I	2	M-301103	圣诞 女子							#	1
	G-100番台	教養コア科目	4									\pm	1
可年次の 全習の狙	基礎教育分表を対象を	野の学修を中心に、①大! プランを立てる	学生とし	ての学修ス-	キル・基礎的能力や問題意 や地域の問題を考え、課題	意識修得:	などを目指す	 「。②自律的で主体的な学 「る	修態度	を高める。③	 キャリアを目指す学びの	目標を	
い	方 た、子 i i i		7 17074	元 点がら国	で心場の问題であれ、味起	RICHX 97	位の子 多とり	₩					L
愛修登録	基礎教育	育(教養·言語科目等)	00	データサ	イエンス分野専門科目	100		要連専門科目	10	基礎教	(育(自由選択科目)		1
単位数合 計		小計	28		小計	106		小計	12		小計	0	
											総登録単位数	146	1
		初年次 合計	40	1	2年次 合計	40		3年次 合計	38		4年次 合計	28	}
		初年次 秋学期 集中	0		2年次 秋学期 集中	0		3年次 秋学期 集中	0	4	4年次秋学期集中(卒論除く)	0	_
		初年次 春学期 集中初年次 秋 (集中・演習除	0		2年次 春学期 集中	0	i	3年次 春学期 集中 3年次 秋 (集中·演習除	0	1	4年次 春学期 集中 4年次 秋 (集中·演習・	0	1
		初年次 秋 (栗中・演省隊 く)	18	1	2年次 秋(集中・演習除く)	20		3年次 秋(集中・演省除く)	16		4年次 秋(集中・演省・卒論除く)	8	1
		初年次 春(集中・演習除 く)	18	ĺ	2年次 春(集中・演習除 く)	20		3年次 春(集中・演習除 く)	18		4年次 春 (集中・演習・ 卒論除く)	16	j
		初年次演習	4	<u> </u>	基礎演習	0]	専門演習	4		専門演習/卒論	4	Į